MITSUBISHI

0711871HP1904

給気用ダクト用換気扇 ［ミックスフロー機能搭載］（24 時間換気機能付タイプ）〔居室用〕

形名	使用可能地区	フィルター
VD-13ZQMX（-BE）	温暖、準寒冷地区	高性能除じんフィルター
VD-13ZQMX（-BE）-D	温暖～寒冷地区	
VD-13ZPQD		外気清浄フィルター

取扱説明書　お客さま用

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。コントロールスイッチの位置を確認してください。

お客さま自身では取付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
  This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
  No servicing is available outside of Japan.
- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同梱の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因
水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因
分解禁止	●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
指示に従う	●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因
	●交流 100Vを使用する 火災や感電の原因

⚠注意　誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因
	●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因
接触禁止	●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因
浴室での使用禁止	●浴室など湿気の多い場所では絶対に使用しない 感電および故障の原因
指示に従う	●電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の原因
	●お手入れの後の部品の取付けは確実に行う 落下によりけがの原因
	●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因
	●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因

2. ご使用にあたって

■この製品は、外気をきれいにして室内へ取り入れる（給気）とともに、室内の空気を混ぜ合わせ、外気を室温に近づけて給気します。（ミックスフロー機能）
また、24 時間換気用のため、異常時やメンテナンス時等以外は電源スイッチを「入」でご使用ください。

■ご使用前に取付け状態を確認してください。

外壁には屋外フードが取付けられているか

風雨の浸入により故障の原因になります。

浴室（温泉）に取付けられていないか

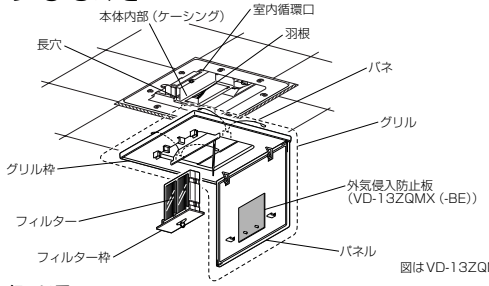
湿気の多いところや腐食ガスの発生するところでは使用しない
腐食（落下）、漏電（感電）および故障の原因になります。

■高温（40℃以上）になるところに取付けられていないか確認してください。

■スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用）をかけないでください。
（グリル・羽根の破損、変質の原因になります）

■換気扇が取付けられている室内の清掃・殺菌には塩素系の洗剤・殺菌剤を使用しないでください。
（モーター騒音・故障の原因になります）

3. 各部のなまえ



図はVD-13ZQMXを示す

■フィルターについて

フィルター名	該当形名	特　長
高性能除じんフィルター（交換用：P-08QHF）	VD-13ZQMX（-BE） VD-13ZQMX（-BE）-D	外気に含まれる花粉やチリ、ほこりなど、10μm（0.01㎜）以上の粒子を約98%（質量法）取り除いて、きれいな空気を室内へ取り入れます。
外気清浄フィルター（交換用：P-08JF）	VD-13ZPQD	外気に含まれる花粉やチリ、ほこりなど、10μm（0.01㎜）以上の粒子を約82%（質量法）取り除いて、きれいな空気を室内へ取り入れます。 ※一部小さな粒子や虫などが通過する場合があります。より捕集効率を高めるためには、高性能除じんフィルターのご使用をお薦めします。ただし、高性能除じんフィルターをご使用の場合、風量が約10%低下します。

交換用フィルターをお求めの場合はお買上げの販売店（または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」）までお問合せください。

4. 使用方法

運転は壁のコントロールスイッチで運転開始と停止を行います。

- コントロールスイッチで風量を「強」・「弱」に切り替えられます。24 時間運転することをおすすめします。
- スイッチにより、ランプが点灯して運転中がわかるものもあります。
- ランプ付コントロールスイッチを使用される場合、「強」・「弱」切り替えでランプの明るさが異なりますが異常ではありません。

メモ

［VD-13ZQMX（-BE）-D、VD-13ZPQD の場合］

■冬期など屋外温度が約－ 10℃より低下した場合（屋外温度－ 10℃以下、室内温度 20℃以上、室内相対湿度 50%以上）には、室内空気中の水分の結露や凍結によりグリルから水が滴下する場合があります。水の滴下をできるだけ防止するために、屋外温度が低い場合は、電源スイッチを「切」にしてください。
（結露や凍結については、種々の微妙な条件（室内の湿気・空気の流れ等）により発生状態が異なります。）
結露した場合は必ず分電盤のブレーカーを切ってから水を拭き取ってください。

■霧の多い時期（霧雨や濃霧が長時間続くとき）、台風など外風が強いときは一時的に電源スイッチを「切」にしてください。

■この換気扇は運転停止時の冷気侵入などを抑えるため電気式シャッターを設けています。電気式シャッターは運転開始および停止時にシャッター開閉音が聞こえる場合があります。

■ VD-13ZPQD のフィルターは、1 ㎜以下の虫が侵入する場合があります。虫侵入でお困りの場合は、高性能除じんフィルター（P-08QHF）をお買い求めください。ただし、高性能除じんフィルターをご使用の場合、風量が約 10% 低下します。

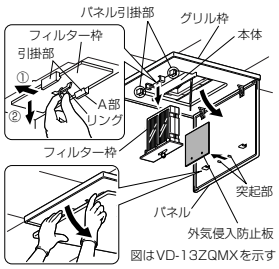
［VD-13ZQMX（-BE）の場合］

■冬期など屋外温度が約－ 5℃より低下した場合（屋外温度－ 5℃以下、室内温度 20℃以上、室内相対湿度 50%以上）には、室内空気中の水分の結露や凍結によりグリルから水が滴下する場合があります。水の滴下をできるだけ防止するために、屋外温度が低い場合は、電源スイッチを「切」にして、外気侵入防止板を取付けてください。（外気侵入防止板の取付け方法は「外気侵入防止板の取付け」をご参照ください。）
（結露や凍結については、種々の微妙な条件により発生状態が異なります。）
結露した場合は必ず分電盤のブレーカーを切ってから水を拭き取ってください。

■霧の多い時期（霧雨や濃霧が長時間続くとき）、台風など外風が強いときは一時的に電源スイッチを「切」にして、外気侵入防止板を取付けてください。（外気侵入防止板の取付け方法は「外気侵入防止板の取付け」をご参照ください。）

外気侵入防止板の取付け（VD-13ZQMX（-BE））

・外気侵入防止板は換気扇停止時の外気侵入を防止します。



図はVD-13ZQMXを示す

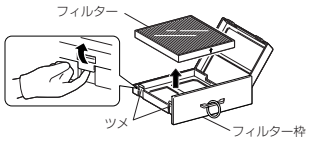
1 外気侵入防止板、フィルター枠を本体からはずす

1．壁のコントロールスイッチを切り、分電盤ブレーカーを切る。
2．パネルをあける。
パネルに指を引掛け開く。
- パネルはパネル引掛部 2 か所で固定されています。
- パネルを開ける時はパネルから手を離さないでください。（パネルが勢いよく開くことがあります）
- パネルが開いた状態から更に無理に開かないでください。（パネルが破損します）
- パネルの裏側に水滴が付着している場合があります。付着している場合は布などでふきとってください。

3．フィルター枠をはずす。
- フィルター枠は本体のフィルター枠引掛部 2 か所で固定されています。
- フィルター枠をはずすときにほこり、虫などが落ちる場合があります。

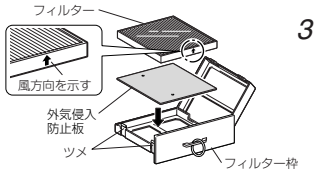
メモ
- フィルター枠をはずす場合は、フィルター枠のリングに指を掛け、①の方向へ引きA部（小さい方）の引掛部をはずしたあと、②（下）の方向へ引いてください。

4．外気侵入防止板をパネルからはずす。
- 外気侵入防止板はパネル突起部（2か所）に差し込まれているので、抜いてください。



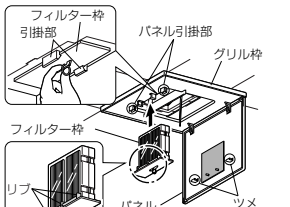
2 フィルターをフィルター枠からはずす

1．2ヶ所のツメ部を開ける。
2．フィルターを取りはずす。



3 フィルター枠とフィルターの間に外気侵入防止板を入れフィルターをフィルター枠に納める

- 高性能除じんフィルター（P-08QHF）の矢印スタンプは風方向を示します。左図の向きにフィルターを取付けてください。



4 フィルター枠、パネルをもとどおりに取付ける

1．フィルター枠を取付ける。
- フィルター枠を本体のフィルター枠引掛部 2 か所にて「パチン」と音がするまで押込んでください。
- フィルター枠を本体に取付けるときには方向性があります。左図のようにフィルター枠のリブ（3 か所）をグリル枠のパネル引掛部側に向けて取付けてください。
- フィルター、フィルター枠、カバーは確実に取付けてください。（虫侵入、結露の原因）

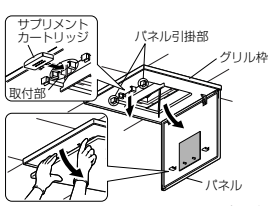
2．パネルを閉じる。
- パネルのツメをグリル枠のパネル引掛部に引掛けてください。（2 か所）

※ツメ 2 か所が引掛かっているか確認してください。

お願い
- 換気扇運転時は外気侵入防止板を使用しないでください。運転時に使用すると正常に給気しません。
- 換気扇運転時は外気侵入防止板を取付けと逆の手順でパネル裏側の突起部に差し込み、保管してください。

サプリメントカートリッジの取付け

本製品には、天然ハーブの中でも優れた抗酸化力を持つ「ローズマリー」の高濃度エキスを納めた「サプリメントカートリッジ」（P-06SPL）（別売）の取付けができます。
これにより、自然な抗酸化成分を放出し、居室内の空気をリフレッシュします。サプリメントカートリッジのお求めは、お買い上げの販売店（または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」）までお問合わせください。



図はVD-13ZQMXを示す

1 サプリメントカートリッジを取付ける

1．保管袋からサプリメントカートリッジを取り出す。
- サプリメントカートリッジに開封日を記入してください。

2．壁のコントロールスイッチを切り、分電盤ブレーカーを切る。
3．パネルをあける。
パネルに指を引掛け開く。
- パネルはパネル引掛部 2 か所で固定されています。
- パネルを開ける時はパネルから手を離さないでください。（パネルが勢いよく開くことがあります）
- パネルが開いた状態から更に無理に開かないでください。（パネルが破損します）
- パネルの裏側に水滴が付着している場合があります。付着している場合は布などでふきとってください。

4．サプリメントカートリッジを取付ける。
- サプリメントカートリッジを取付部に差し込んで、奥へ押してください。

5．パネルをもとどおりに閉じる。
6．分電盤ブレーカーを入れ、壁のコントロールスイッチを入れる。

サプリメントカートリッジについて
- サプリメントカートリッジの交換時期は、開封後約 6か月（開封後、保管袋に戻した場合の保管期限は 1年）です。
- 体調が悪くなったときは、サプリメントカートリッジの使用を中止してください。
- サプリメントカートリッジは水洗いしないでください。
- 廃却時は、地域のごみ捨て規制に従ってプラスチックごみとして処分してください。

5.お手入れのしかた

換気扇の機能を維持していただくために、フィルターに付着したごみ、ほこりを約２か月に１回以上清掃してください。

●お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の脱着を行わないでください。

⚠警告

●お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切る
通電状態では感電やけがの原因

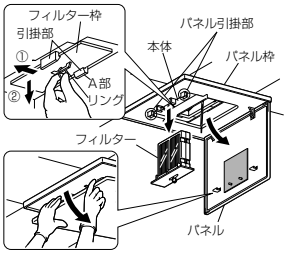
⚠注意

●お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因

●ケーシングや羽根は、はずさないでください。
振動や騒音の原因

●お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研摩剤入りの洗剤
異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因

フィルターの取出しと清掃

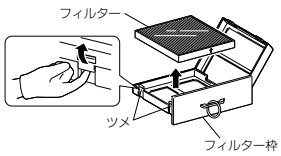


図はVD-13ZQMXを示す

1 フィルター枠を本体からはずす

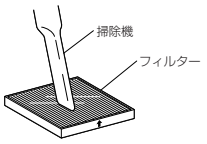
1. 壁のコントロールスイッチを切り、分電盤ブレーカーを切る。
2. パネルをあける。
パネルに指を引掛け開く。
●パネルはパネル引掛部２か所で固定されています。
●パネルを開ける時はパネルから手を離さないでください。（パネルが勢いよく開くことがあります）
●パネルが開いた状態から更に無理に開かないでください。（パネルが破損します）
●パネルの裏側に水滴が付着している場合があります。付着している場合は布などでふきとってください。
3. フィルター枠をはずす。
●フィルター枠は本体のフィルター枠引掛部２か所で固定されています。
●フィルター枠をはずすときにほこり、虫などが落ちる場合があります。

メモ
●フィルター枠をはずす場合は、フィルター枠のリングに指を掛け、①の方向へ引きA部（小さい方）の引掛部をはずしたあと、②（下）の方向へ引いてください。



2 フィルターをフィルター枠からはずす

1. 2か所のツメ部を開ける。
2. フィルターを取り出す。



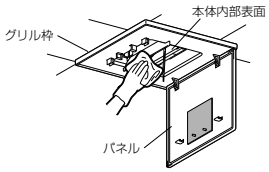
3 フィルターの清掃または交換

●高性能除じんフィルターの清掃
（VD-13ZQMX（-BE）、VD-13ZQMX（-BE）-D）
清掃：掃除機でほこりを吸い取る。（水洗厳禁）
交換：１年を目安に、別売の交換用高性能除じんフィルター（P-08QHF）と交換する。

●外気清浄フィルターの清掃（VD-13ZPQD）
清掃：掃除機でほこりを吸い取り、中性洗剤を入れた水かぬるま湯で、押し洗いする。
その後よく乾かして水気を取る。
交換：１年を目安に、別売の交換用外気清浄フィルター（P-08JF）と交換する。

メモ
●フィルターに練込まれているカテキン成分が日光等に反応し、赤みがかかることがありますが、品質・性能面に変わりはありません。

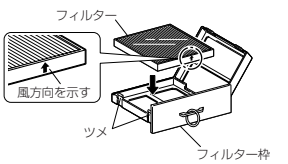
お願い
●熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
●火であぶることは絶対に行わないでください。

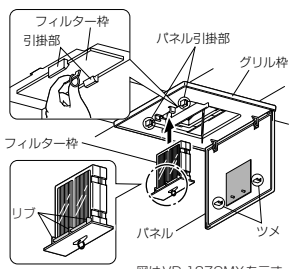


図はVD-13ZQMXを示す

4 グリル、本体内部の清掃

●グリルや本体内部表面の汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。
●羽根の汚れがひどい場合および振動や騒音が発生した場合は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。





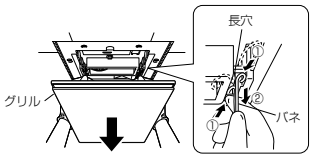
図はVD-13ZQMXを示す

5 お手入れ後の組立てと確認

1. フィルターをフィルター枠に納める。
〈VD-13ZQMX（-BE）、VD-13ZQMX（-BE）-Dの場合〉
●高性能除じんフィルター（P-08QHF）の矢印スタンプは風方向を示します。左図の向きにフィルターを取付けてください。
2. フィルター枠を取付ける。
●フィルター枠を本体のフィルター枠引掛部２か所にて「パチン」と音がするまで押込んでください。
●フィルター枠を本体に取付けるときには方向性があります。左図のようにフィルター枠のリブ（３か所）をグリル枠のパネル引掛部側に向けて取付けてください。
●フィルター、フィルター枠は確実に取付けてください。（虫侵入、結露の原因）
3. パネルを閉じる。
●パネルのツメをグリル枠のパネル引掛部に引掛けてください。（2か所）
※ツメ２か所が引掛かっているか確認してください。
4. 分電盤ブレーカーを入れ、壁のコントロールスイッチを入れる。
5. 組立てが終わりましたら、次の確認をする。
（1）異常な音が出ていませんか？
（2）風は正常に出ていますか？
※必ず運転をして確認してください。

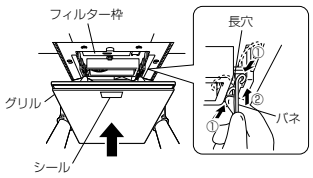
⚠注意
お手入れ後の部品の取付けは確実に行う
落下によりけがの原因

グリルをはずす場合



1 グリルをはずす

●グリルを両手で少し下げ、バネをにぎって長穴からはずす。



2 グリルを取付ける

●バネを長穴に差し込み、グリルを軽く押し上げる。
※グリルには取付方向があります。シールを本体のフィルター枠側にして取付けてください。

6.修理を依頼する前に

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切ってからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原　因	点検します
運転しない	本体へ通電されていますか？	●ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？ ●壁コントロールスイッチを「入」にする
音がする：いつもと違う音がする	フィルターがしっかり取付けられていますか？	取付け直します
	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します
	グリルや本体が確実に取付けられていますか？	確実に取付ける
風が出ない 風が少ない	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します
	屋外フードにほこりが堆積していませんか？	
	外気侵入防止板を取付けていませんか？	外気侵入防止板を取りはずす
虫が侵入する	フィルターは枠にキチンとセットされていますか？	枠にキチンとセットする
本体に結露する （水滴がたれる）	外気温が低下していませんか？	運転を停止して、水滴を拭き取る （電源スイッチを切ってから水を拭き取ってください）
グリルがはずれかけている （傾いている）	グリルや本体が確実に取付けられていますか？	確実に取付ける

7.アフターサービス

三菱ダクト用換気扇のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。
長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。モーターは消耗部品です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打切り後６年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

8.仕　様

形　名	電圧（V）	ノッチ	定格周波数（Hz）	消費電力（W）	開放風量（m³/h）	有効換気量（m³/h） パイプ長さ10m時	有効換気量（m³/h） パイプ長さ20m時	騒音（dB）	質量（kg）
VD-13ZQMX（-BE）	100	強	50	6	32	30	29	26	2.1
			60	6.5	32	30	29	26	
		弱	50	3.5	22	20	19	19	
			60	4	22	20	19	19	
VD-13ZQMX（-BE）-D	100	強	50	7	32	30	29	26	2.4
			60	7.5	32	30	29	26	
		弱	50	4.5	22	20	19	19	
			60	5	22	20	19	19	
VD-13ZPQD	100	強	50	10	45	42	40	31	2.4
			60	10.5	45	42	40	31	
		弱	50	8	37	35	33	27.5	
			60	8.5	37	35	33	27.5	

※特性はJIS C 9603に基づく開放時の値です。
※騒音値は無響室での測定値です。実取付状態では反響音等を含むためこれよりも高くなります。
※消費電力、騒音値は開放風量のものです。
※加圧を配管相当長としてみなし、ダクトや屋外フードの圧力損失を考慮して10m、20m時の換気量を「有効換気量」と称しています。

愛情点検　☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。
●スイッチを入れても羽根が回転しない。
●運転中に異常音や振動がする。
●回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
●こげ臭いにおいがする。
●本体取付部に腐食、破損等がある。

▶ 使用中止　故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ（サービスを依頼されるとき便利です。）	形　名	
	お買上げ年月日	年　月　日
	お買上げ店名（住　所）（電話番号）	（　）

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508−8666 岐阜県中津川市駒場町１番３号　電話 0573−66−2111

この説明書は、再生紙を使用しています。